

2020年6月1日発行

江戸取図書館便り 6月号

いざ江戸取(いざ鎌倉?・!)

6月1日月曜日より、**昼休み 12:20~13:05のみ**
開館します。ただし貸出はできません。場合により
入館人数の制限もあり得ますので、ご了承ください
開館日や開館時間、図書館のルールは決まり次第ご連絡いたします



☆いざ鎌倉とは、「謡曲「鉢木」による）さあ、鎌倉幕府に大事が起こってはせ参ずべき場合だ、の意。転じて、大事の起こった場合」。⇒鉢木(はちのき)とは、「能。直面物(ひためんもの)。上州の佐野源左衛門尉常世は大雪の夜、身分を隠し行脚中の最明寺(北条)時頼に宿を貸し、貧窮の中、愛蔵の鉢木を焚いてもてなす。後日鎌倉からの招集に真っ先に駆けつけた常世に時頼は本領安堵と新たな所領を与える」。(広辞苑 第七版) *いざ江戸取とは、造語です。登校始まる! ⇒初志貫徹です。

6月の図書紹介は、大きく2つです

(1)『科学道100冊』は、「書籍を通じて科学者の生き方・考え方や科学のおもしろさ・素晴らしさを届ける」ために、理化学研究所と編集工学研究所が推進しているプロジェクトです。2019年のテーマ本である ①元素ハンター ②美しき数学 ③科学する女性に加えて ④科学道クラシックスも蔵書を加えてコーナー展示します。理科好きなみなさんにお薦めします。

(2)『本屋大賞・芥川賞・直木賞』の受賞本をコーナー展示します。本屋大賞の始まる2004年から最新刊まで、単行本や文庫本をそろえます。小説好きなみなさんにお薦めします。



(1)『科学道100冊』 ①元素ハンター ☆『ピーカーくん』 ③科学する女性 ☆『苔とあるく』



③美しき数学 ☆『数学ガール』シリーズをそろえています。数学好きな人にお薦めします。

④科学道クラシックス ☆『道具と機械の本』 原理と仕組みをイラストで解き明かします。



蜜柑花

(2)『本屋大賞・芥川賞・直木賞』の受賞作です。続けて在庫予定です。知っている本は、何冊ありますか？